

きょうの
紙面八千代市かわまちづく
りと後背地ポリテック
2四街道市補正予算／総
合福祉センター補修等
2鴨川市／小湊小中の跡
地活用設計プロボ公告
2市原市内工事一覧／大
成でコストコ市原デポ
3特養美晴らしの里お
たかの森造成工事
5千葉大理学部5号館機
械2.1億で日比谷総合
3

第39回「船橋をきれいにする日」



船橋市電設協力会

市内建設業3団体参加

中央会場に1084人が集結

設業協同組合(田中正実理事長)、船橋市管工事業協同組合(古橋久治理事長)の3団体・87社をはじめ、合わせて56団体(1084人)が集結。船橋市環境部が主催する「船橋市環境部クリーン推進課の集結」により、この日集めたごみの総量は1万7610kg。内訳は、空き缶690kg、空き缶290kg、不燃ごみ5060kg、可燃ごみ1万1570kgとなった。

(3面に「3団体」からの参加者)

午前9時からの開会式では、主催者を代表して松戸市長が一同を前に、19年連続の第1回開催から今年で39回目を数える「船橋をきれいにする日」について、「歴史を重ねる運動になった」と言明。間もなく64万人都市を迎えることには「ただ人口が多いだけでは」と述べたうえで「この賑わいは、本日参加した

市民が相互協力
大きな力を確信

クリーン船橋市民会議と船橋市の主催による第39回「船橋をきれいにする日」(清掃活動)が17日、市内レモニー会場となった天沼公園に約5400人(船橋市市民会議、船橋市市民会議協力団体)として、船橋市電設協力会(越仲喜広会長)、船橋建

松戸市長

「電設協力会(越仲喜広会長)、船橋建

佐原駅複合施設に65.7億円

香取市補正予算

北口バス拠点の
用地測量を委託

佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業は、JR佐原駅近隣の清見屋デパート跡地などに、公民館、図書館、子育て支援施設、観光案内などからなる複合公共施設を整備するもの。建設場所は、JR佐原駅や佐原駅前商店街が立地する佐原字竹之下134番3は

用地測量を委託

香取市は26日開会の12月定例会議に、一般会計31億7338万円を追加する補正予算案を提出する。佐原駅周辺地区複合公共施設整備・管理運営事業に限度額65億726万7000円(期間2020、37年度)の債務負担行為を設定した。年内に総合評価方式一般競争入札を公告し、来年6月議会で契約承認を目指す。事業は、SPC(特別目的会社)を組成しないDBO方式で実施する。また、佐原駅北口バスターミナルを整備する佐原駅北口交通拠点整備事業に用地測量業務委託費を措置した。



佐原駅周辺地区複合公共施設の整備イメージ

年内に一般競争入札公告

23年1月の完成、同年春のオープンを目指す。また佐原駅北口バス拠点整備事業は、地方創生交付金を活用し、佐原駅北口にバスターミナルを整備。整備面積は約2200㎡。昨

香取市

10.7億円を専決処分

台風等の災害復旧費措置

香取市は、台風15号及び10月25日の大雨による災害復旧費などを盛り込んだ10億7489万円の一般会計補正予算を先月29日付で専決処分した。内容は災害救助費9億6970万6000円、災害対策費6322万8000円、災害復旧費9885万9000円。農林水産

業施設447万円、公共土木施設5632万3000円、教育施設1218万5000円、その他公共施設2443万5000円、民生施設144万6000円、公共土木施設は道路及び法面修繕4000万円、佐原河川敷堆積土砂等撤去1000万円、その他公共施設は水の郷さくら河川敷

0円(20年度)、循環フックコンサルタンツ(千葉事務所・千葉市中央区新町1-17)に委託し、本年9月に完了した。来年度に一部用地を取得し、21年度に施工する予定。一方、放課後児童クラブ・山田児童館運営業務委託に限度額5億280万3000円(20、22年度)、地域汚水処理施設維持管理業務委託に同901万3000

み撤去1500万円など。

予算の内容

【民生費】

▽住宅応急修理委託1600万円▽被災住宅修繕緊急支援補助金9億円
【災害復旧費】
▽災害対策費・土砂等撤去事業補助金50万円▽農林水産施設災害復旧費・修繕315万円▽道路橋りょう災害復旧費400万円
①修繕2800万円
②災害復旧工事1200万円
③住宅施設災害復旧工事164万5000円▽

公団施設等災害復旧費1067万円
①修繕30万円
②撤去等委託1000万円
③倒壊撤去等委託37万円
▽学校教育施設災害復旧費823万5000円
①修繕215万円
②倒壊撤去等委託608万円
▽社会体育施設災害復旧費235万円
①修繕85万円
②土砂撤去等委託150万円
▽文化財災害復旧費・倒壊撤去等委託130万円
①その他公共施設災害復旧費164万円
①修繕114万円
②撤去等委託1500万円
③倒壊撤去委託20万円

城防対策事業1048万3000円▽福田・神南統合小学校整備事業2328万1000円▽小学校トイイレ洋式化整備事業905万円など。

地域防災対策事業においては、香取市防災計画を改訂する。小中学校トイレ洋式化事業では、来年度の工事に向けて5校105か所の設計業務を実施する。

候補者に塚原緑地

県土整備部公園緑地課

八千代 指定管理者を選定

広域公園

県土整備部公園緑地課は「県立八千代広域公園」の指定管理者候補者に塚原緑地研究所(千葉市美浜区真砂3-3-7)を選定した。公園内のまとまった区域の供用を開始することから、来年4月1日から管理を行う指定管理者を募集したもので、3団体が応募した。指定期間は来年4月1日から2023年3月31日まで。3年間。今月27日に開会する12月県議会に指定案件を上げ、議決を経て、指定に至る。

指定管理の対象は、来年4月1日に供用を開始する11.4haのうち6.1ha。対象施設は遊歩道、芝生広場。主な業務の範囲は、施設

等運営、公園の利用促進、利用者の満足度、ニーズ調査及び利用者数の調査、県民やボランティアとの協働事業の推進、施設等の管理、公園施設の維持・管理、保守・点検・修繕、公園内の清掃、園内の定期巡回、禁止行為、公園利用者や周辺住民等の要望や苦情への対応ほか、その他、事故及び緊急時の対応及び県への報告、風水害・地震等の配備体制の確立と被害状況報告及び措置ほか。同公園は計画面積約53.4haで、印旛沼放水路(新川)を挟んで村上側と宮田側の2つのエリアで構成。一水辺とスポーツ・情報文化とのふれあいテーマに都市計画決定を行い、10年度から整備を進めており、村上側が完成。

開会区域内には八千代市総合グラウンド、八千代市立中央図書館、八千代市民センターが設置され、13年度から都市公園として供用を開始している。公園の管理・運営は、民間のノウハウを活用した公園利用者のサービスの向上及び経費削減を目的に06年度から指定管理者制度を導入し、民間事業者へ委任している。

「電気工事を通じての社会貢献を会則の一つとし、地元船橋で営む電気工事企業の会として「きれいな街づくり」を目指して毎年参加している船橋市電設協力会では、「街灯まわりなど」は腐敗すると錆が出て、場

継続した奉仕活動
恩返しとアピール

他方、9回連続の参加となった船橋市管工事業協同組合では「継続して参加することが大事」(古橋理事長)とし、これからも「恩返し」の気持ちを込めて毎年参加していく意向を示した。

「電気が通ることで、社会貢献を会則の一つとし、地元船橋で営む電気工事企業の会として「きれいな街づくり」を目指して毎年参加している船橋市電設協力会では、「街灯まわりなど」は腐敗すると錆が出て、場



船橋建設業協同組合



船橋市管工事業協同組合



船橋市管工事業協同組合